

# 長和町が目指すまち

「8,000人の笑顔と心の通い合うみどりあふれる地域を目指します。」

たとえ、8,000人の小さな自治体でも、地域の良さは人数で計りうるものではありません。小さくても大地に根を張り、輝き続ける力を発揮することが大切と考え、同じ地域性を持ち、価値観を共有する長門町と和田村が新しい地域づくりを進めます。

長和町では、小さな東京、中途半端な都会を望んでも望みきれぬものではありませんが、いま天与の恵みとして自然に抱かれた豊かな生活環境をいただいております。そんな原点に戻って考えると、やはり長和町は、限りなく田舎にこだわり、田舎づくりに精を出し、

**「自然に与えられたものを、より自然に守り通していく地域づくり」**

を目指して、

**「住民と行政の協働による、小さな田舎が大きく輝く」**

新しいまちづくりに取り組みます。

そのうえで、依田窪病院を核とした医療・福祉分野の実績を有効活用し、医療・福祉分野だけではなく、産業分野においても、「福祉産業」を住民と一緒に発展させ、笑顔あふれる福祉のまちづくりを推し進めます。

# 長和町まちづくり計画 (新町建設計画)

長和町まちづくり計画とは、長門町・和田村が合併後、新しいまちを建設していくにあたり、さきに作成したまちづくり将来構想の精神を受け継ぎ、基本理念を定めるとともに、基本理念に基づく主要施策を定めて、その実現を図ることにより、合併後の新町の速やかな一体化を促進するとともに、地域の均衡ある発展と住民福祉の向上をめざす計画です。

長和町まちづくり計画の作成にあたっては、住民アンケート調査や中学生を対象としたアンケート調査、まちづくりに対するアイデア募集、住民懇談会の意見、将来構想策定委員会とまちづくり計画策定委員会の設置などにより、住民の方々の声を十分反映させています。

新町のまちづくりの将来の展望を長期的な視野に立って進めるため、計画期間は、平成17年度から平成26年度までの10年間とします。



# 長和町が目指す方向性

基本理念

『森のささやき 清らかな流れ 悠久の歴史 未来へ輝く 美しい郷』

基本目標

自然と共存の誇れるまちづくり

元気に知恵と工夫で活力にみちたまちづくり

人と人、心を活かした明るいまちづくり

住民と行政が一体で創るまちづくり

将来像

いつまでもみどり『耀き』つづけるやすらぎの郷  
【生活環境】

未来に向かって『耀く』地域の産業をおこす郷  
【産業振興】

ひととして『耀き』つづけるやさしいぬくもりの郷  
【保健・医療・福祉】

太古の『耀き』を育む郷  
【教育・文化】

笑顔と笑顔が『耀く』ささえあいの郷  
【住民と行政の協働】